

～～第8682回～～

真富士山

～R1.5.12～

参加者7名が浜北Pに集合し、私有車2台に分乗して朝7:00に出発した。新東名浜松浜北ICから新静岡ICを経由して県道27号線を北上した。途中真富士の里で休憩し、イタリアンレストランの看板の所を右折して細い曲がりくねった林道を進んでいった。途中の登山口がいくつかあったが、「熊出没注意」の看板のある第三登山口の少し上に駐車した。先着の車は駐車スペースの中ほどを乱雑に駐車してあったので、駐車には難儀した。後から来る人の事を考えた駐車に心掛けたいものだ。準備体操の後、林道脇から薄暗い針葉樹林帯の中を登って行った。途中、沢の清らかな水音を聞き、新緑の美しさに魅され気分は爽快だ。そうこうするうちに緩やかな場所に出た。そこはヲイ平で、第二真富士山からの分岐点であった。ちょっと休憩した後、真富士神社の祠を経由して第一真富士山に到着した。天気は晴れていたが富士山は雲の中であった。昼食をとり景色を楽しんだ後、広葉樹林帯の明るい尾根を第二真富士山に向けて進んで行った。真富士峠を過ぎたあたりから、イワカガミの群落があり、白い花をつけていた。途中、ロープのある険しい岩場が二か所あり慎重に進んでいった。すぐ到着すると思っていたが何度か裏切られ、ようやく第二真富士山に到着した。そこには三角点はあったが、周囲の見通しはきかなかった。3:00 ころから雨と雷雲が来るとの予報から、休憩もそこそこに、ヲイ平を経由して下山を急いだ。何とか雨にあわず、無事第三登山口に到着できた。帰りは梅ヶ島温泉の黄金の湯で汗を流し、浜北Pへの帰途に着いた。

参加者：7名

天気：晴れ

地図：駿河落合・和田島

コースタイム：浜北P 700＝第三登山口 900…ヲイ平 955…第一真富士山 1100-30…真富士山峠 1145…第二真富士山 1225…真富士峠 1250…ヲイ平 1320…第三登山口 1410＝浜北P 1800

記録：浜松支部 K. M